

一般社団法人福岡県学校歯科医会 News Letter

FUKUOKA ASSOCIATION OF SCHOOL DENTISTS

Vol.15

2022年5月発行

CONTENTS

特集 フッ化物の基礎知識	1~2
学術委員会紹介	3
令和3年度臨時総会（第116回）	3
地域学校保健委員会を知っていますか	4
第104回日本学校歯科医会臨時代議員会報告	5
第105回日本学校歯科医会臨時代議員会報告	5
令和4年度事業計画・一般会計予算	6
表彰	7
物故会員、公告、事業報告、編集後記	8

特集

フッ化物の基礎知識

広報委員会 委員長 加塩 大輔

フッ素 (F) は天然に存在する元素の1つで、原子番号9、分子量19です。周期表のなかでハロゲン族に分類され、塩素 (Cl)、臭素 (Br)、ヨウ素 (I)、アスタチン (At) が仲間の元素です。フッ素はたいへん反応性が強い元素で自然界では単一の元素として存在することはありません。

フッ素元素の陰イオン (F⁻) の状態にあるものをフッ化物イオン、またはフッ化物といいます。フッ素はすべての元素のなかでもっとも陰性度が強く、フッ化物イオンとなってほかの元素と結合しています。自然の状態では、多くがカルシウムやアルミニウムと結合して安定した状態 (岩石) になっています。

う蝕予防によく用いられるフッ化ナトリウム (NaF) はフッ化物です。

また、フッ素樹脂加工 (テフロン加工) とは、フッ素と炭素を結合させた化合物で、強固に結合しているため、高熱にも科学的反応にもきわめて強く、汚れやこげつきができない点が重宝されています。

ただ、これはフッ素化合物として分類され、う蝕予防のフッ化物とは全く異なるものです。フッ化物は自然界に広く分布する天然の環境物質です。

フッ化物は根源的にマグマに由来し、火山活動により蛍石、永晶石、リン灰石などとして産出されています。

また、海水中には、1.3ppmのフッ化物が含まれています。

さらに、われわれが日常摂取している飲食物にも、濃度は色々ですが必ずフッ化物が含まれています。フッ化物濃度の比較的高いものも例としては、緑茶や紅茶（約0.5～1ppm）、海藻（2.3～14.3ppm）、小骨ごと食べる魚（8～19.2ppm）などがあります。

したがって、動物もヒトも毎日フッ化物を摂取しており、その摂取量はヒトの健康に密接な関係があります。

飲食物として摂取されたフッ化物は胃腸管から速やかに吸収されます。吸収されたフッ化物は血中に入り、フッ化物摂取後約10分で血中濃度は上昇し始め、30～60分後に最高値を示しますが、11～15時間後にはもとのレベルに戻っています。

吸収されたフッ化物は、おもに尿として、また一部は汗として排出されます。摂取量と排出量との差は歯や骨に蓄積します。

骨中のフッ化物濃度は、利用する水道水のフッ化物濃度や年齢で異なりますが、ほぼ1000～3000ppmの範囲となっています。

歯のフッ化物濃度は低フッ化物地区居住者で、エナメル質表層で500～1000ppm、中層で50ppm、象牙質歯髄側で約1000ppm、中間層で約100ppmです。なお高フッ化物地区居住者では、それぞれ約2倍のフッ化物濃度を示します。

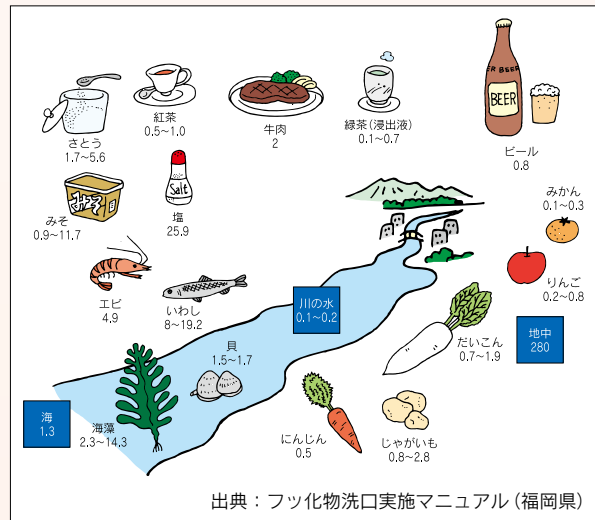
ただ、軟組織には蓄積が見られません。唾液は、0.01～0.04ppmで、歯垢中のフッ化物濃度は唾液中の50～100倍になっています。ヒトの身体はフッ化物を生理的な物質として代謝しています。

水道水の適正なフッ化物濃度は、わが国では0.8ppm以下と定められていますが、南北に長く、飲水量にも差があるので、九州から中部地方においては0.7～1.0ppm、関東、東北地方では0.9～1.1ppm、北海道では1.0～1.2ppmが提案されています。

適正フッ化物摂取量は、適正摂取量AIと摂取許容量ULが定められています。

AL値は、年齢層別に1～3歳で0.7mg/日、4～8歳で1mg/日、9～13歳で2.0mg/日です。UL値は同じく年齢層別に1.3mg/日、2.2mg/日、10mg/日となっています。

フッ化物局所応用は、歯の表面からフッ化物を直接作用させて効果を表すもので、飲み込むフッ化物を役立てようとするものではありません。実際、局所応用を行う際に飲み込むフッ化物量は1日あたりにしてAI値の1/4程度で、UL値と比べてはるかに小さい値となっています。このことより、フッ化物局所応用は安全なフッ化物濃度で行われていることがわかります。



参考文献：医歯薬出版株式会社
フッ化物ではじめるむし歯予防

学術委員会紹介



理事
安藤 徹
(飯塚)



委員長
江口 明宏
(八幡)



副委員長
井上 浩
(大牟田)



委員
楠本 俊司
(八幡)

こんにちは、福岡県学校歯科医学会学術委員会です。令和3年度より、新たに行動力と発言力を併せ持った安藤徹理事を中心に、本年度3期目のベテランである井上浩副委員長、以前は、理事の経験もある大先輩の楠本俊司委員、そして、次代の学校歯科医学会を担うエース江口明宏委員長の4名で発足いたしました。

主な活動内容は、福岡県学校歯科保健研究大会と「学校歯科医生涯研修制度」基礎研修・更新研修です。昨年度の福岡県学校歯科保健研究大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、対面方式と録画配信によるWeb配信の開催になり、よい歯の学校表彰として4校と、その学校歯科医、歯・口の健康に関する図画・ポスターならびに健康啓発標語コンクールの優秀作品の12名の児童生徒は、表彰式は行わず、受賞者の発表のみとなりました。本年度は是非、児童生徒並びに関係者各位を招待して、盛大な表彰式を行いたいものです。委員会では、本年度の研究大会のサブテーマとして、障害者歯科治療(仮)を考えており、企画・構成の準備と当日配布される冊子の内容を考えているところで、充実した研究大会にしていきたいと思っております。

次に、昨年度の「学校歯科医生涯研修制度」基礎研修・更新研修は、新型コロナウイルス感染拡大により中止を余儀なくされ次年度への延期となりました。本年度は昨年度分も含め2回の開催予定ですが、コロナ情勢により開催に関しては、慎重に取り扱いたいと考えております。

基礎研修・更新研修を受講されますと研修修了証が交付されます。修了証の有効期間は、受講を修了した年度から10年間ではありますが、平成24年度までに基礎研修を受講した者は、基礎研修修了証の有効期間は令和4年度となります。

有効期間が、迫っている先生方におかれましては、大変ご迷惑をかけておりますが、本年度開催する研修会をぜひ受講していただきますようお願いいたします。

学術委員会 委員長 江口 明宏

臨

令和3年度

時 総 会 (第116回)

日時：令和4年3月12日(土)午後3時00分～
場所：福岡県歯科医師会館 5階 大ホール

1. 点呼 代議員29名中 出席者24名 書面決議者5名
2. 開会 副会長 永江 正 廣
3. 会長挨拶 会長 平瀬 久 義
4. 物故会員の弔慰
5. 令和3年度表彰
 - (1) 会長表彰
 - (2) 会員表彰
 - (3) 特別表彰
 - (4) 功労者表彰
 - (5) 団体表彰
 - (6) 褒賞状授与
6. 議事録署名人の指名

議長	赤間 伸 (宗 像)
西地区	幡地 千秀 (筑 紫)
北地区	上田 雄造 (小 倉)
7. 報告

監査報告	監事 田中 敏 治
------	-----------
8. 決議事項

第1号議案	総会議長・副議長の選任について	可決
第2号議案	顧問の委嘱について	可決
第3号議案	令和4年度事業計画について	可決
第4号議案	令和4年度一般会計予算について	可決

- 第5号議案 令和4年度基本財産積立金特別会計予算について 可決
- 第6号議案 令和4年度職員退職積立金特別会計予算について 可決
- 第7号議案 令和4年度福岡県学校歯科医学会費・賦課徴収及び日本学校歯科医学会費賦課徴収について 可決
9. 協議
10. 閉会 副会長 三 簡 正 人



地域学校保健委員会を知っていますか

理事 入江 祐彰

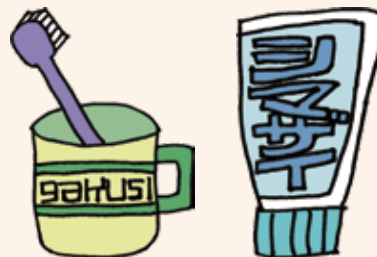
皆さんは「地域学校保健委員会」をご存知ですか。本会主催の『「学校歯科医生涯研修制度」基礎研修 併催 学校歯科新任研修会』を受講された先生であれば、『研修4 学校歯科保健における組織活動を理解する』の中で触れているのですが、お忘れの方もいらっしゃるかもしれません。自分が校医を担当する学校の「学校保健委員会」であれば、出席されている先生も多いかと存じますが、「地域学校保健委員会」は馴染みが薄いかもかもしれません。昨年、改訂された「学校歯科医の活動指針」によると、地域学校保健委員会とは「地域にある幼稚園や小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の学校保健委員会が連携して、地域全体の子供の共通の健康課題の解決や健康づくりの推進に関する連絡協議組織」とあります。しかしながら、かく言う私も身近で開催された話を聞いた事がないため、本日に開催している地域があるのかどうか、インターネットで調べられる範囲で検索してみました。



文部科学省のホームページに掲載されている、全国の公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、中等教育学校を対象に日本学校保健会が平成27年に調査した『平成27年度「学校保健委員会に関する調査」報告書』によると、地域学校保健委員会は主に中学校区をベースとして組織されており、小・中学校での設置率は1割強です。ちなみに平成29年の全国における「学校保健委員会」の設置状況は小学校で97.5%、中学校で96.5%ですので、それに比べるといかに少ないかが分かります。構成人数は「30人以上」が5割を超えていますが、児童生徒や地域住民はほとんど含まれていないという結果でした。年間開催数は小学校・中学校ともに「1回」が5割強で最も多く、開催時間については「2時間程度」が最も多くありました。

また、実施の開催例についてインターネットで拾えたのは主に保健だよりなどをUPしたものになりますが、東北地方が2例、中部地方が3例、関東地方が14例、九州地方が2例ありました。インターネットで報告する事がたまたま多いだけなのかもしれませんが、このうち特に埼玉県が9例、栃木県が4例ありました。ちなみに福岡県における開催例は見付けることが出来ませんでした。学校歯科保健は割と取り上げられやすいテーマなのか、地域内の学校の歯科健診の結果報告や、歯科保健への取り組みについての実践発表やアンケート調査の結果報告、学校歯科医による講話、口腔内のケアや歯みがきの仕方について実際にブラッシングをしながら学習したりと、6例でみられました。中には参加者同士でグループ別協議を行ったり、コロナ禍の中でZoomを使ったオンライン講演会を開催するなど、様々な工夫がみられました。また、先の報告書の調査結果では「地域内の園児・児童生徒（代表）」を構成員としていたのは1割程度とありましたが、健康委員や保健委員や生徒会などを中心に割と児童生徒も参加していることが多いような印象も受けました。

地域学校保健委員会に対して、福岡県は活発な状況にあるとは言えないと思います。もし、先生方が毎年、歯科健診をしていて何か気になる事、思う事があれば、是非、学校保健委員会で積極的に発言して下さい。先生の一言が、地域の子もたちの未来につながるかもしれません。



参考文献

- ・「学校歯科医の活動指針 令和3年 改訂版」公益社団法人 日本学校歯科医会
- ・「学校歯科医生涯研修制度 学校歯科医基礎研修テキスト 第三版」一般社団法人 日本学校歯科医会
- ・『平成27年度「学校保健委員会に関する調査」報告書』文部科学省 https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/detail/_icsFiles/afieldfile/2016/09/16/1292844_03.pdf
- ・「平成29年度学校保健委員会の設置状況（文部科学省）」公益財団法人 日本学校保健会 https://www.hokenkai.or.jp/katsudou/katsudou_gakkou_04.html

第104回 日本学校歯科医会 臨時代議員会

常務理事 加来 弘志

令和3年12月15日（水）13時30分よりTKP市ヶ谷ビルにて第104回日本学校歯科医会臨時代議員会が開催され、福岡県学校歯科医会から平瀬会長、三箇副会長、岡村専務理事、菅常務理事、加来が出席しました。

川本会長の挨拶では、11月現在の会員数が24,160名で、年々減少していることに触れ、会員増強に努めてまいりたいとの話がありました。また、「ネグレクト（児童虐待）問題について」「タブレット普及について」「学校間における学校歯科保健活動の格差の是正について」の3つの取り組みを行っていく方向性が示

されました。

日程は、点呼、開会の辞、会長挨拶、来賓挨拶、物故者への黙祷、仮議長選出、議事録署名人指名の後、議事については以下の第1号議案から第3号議案までのすべての議案が可決承認されました。

第1号議案 代議員会議長・副議長の選出の件

第2号議案 予算決算特別委員会委員の選任の件

第3号議案 議事運営特別委員会の選任の件

その後、委員会報告、会務現況報告、会計現況報告の3つの報告があり、協議、閉会の辞を経て終了しました。



第105回 日本学校歯科医会 臨時代議員会

副会長 三箇 正人

公益社団法人日本学校歯科医会第105回臨時代議員会が、令和4年3月23日（水）午後1時30分から、日本歯科医師会館1階大会議室において開催された。

本会からは、平瀬会長をはじめ、加来常務理事、石川理事、三箇が出席、そして、永江副会長、岡村専務理事が、書面による議決権行使により参加した。

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課長三木忠一氏、日本歯科医師会会長堀憲郎氏、日本歯科医師連盟高橋英登氏からのご挨拶文を頂き、新型コロナウイルス感染防止に鑑み、会議時間の短縮を図り、各種報告、令和3年度各

委員会報告、事前質問回答等は、書面にて準備され、簡潔になされた。

議事として、第1号議案 令和4年度事業計画、第2号議案 令和4年度収支予算、第3号議案 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについてが、上程され、可決決定された。

川本会長より、事業計画の策定にあたり、3歳から18歳までの幼児・児童・生徒の歯科保健教育に関与する学校歯科医会として、この期間に自分の健康は自分で守るという自律的健康維持が身につくよう成長することを願い、私たちの角度からできることに積極的に関わっていきたい旨の決意が述べられた。



令和4年度 福岡県学校歯科医会 事業計画

1. 事業

- (1) 学校歯科保健に関する調査研究
 - 1) 歯科健康診断統計調査の推進・活用
- (2) 学校歯科保健に関する普及啓発
 - 1) 生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業
 - 2) よい歯の学校表彰及び学校歯科医表彰
 - 3) 全日本学校歯科保健優良校表彰応募校の審査・推薦
 - 4) 歯・口の健康に関する図画・ポスター、標語の募集（審査・表彰）
 - 5) 加盟団体の学校歯科保健事業へ協力
 - 6) 歯科健康診断方法の普及・指導
- (3) 学校歯科保健に関する研修会、研究発表等の開催
 - 1) 第27回福岡県学校歯科保健研究大会の開催
 - 2) 歯・口の健康づくり推進協議会の開催
 - 3) 福岡県学校歯科医研修及び生涯研修制度研修会（基礎及び更新研修）開催
 - 4) スポーツ歯学に関する研修（マウスガード等）
 - 5) その他必要な研修事業
- (4) 学校歯科保健関係者との連携
 - 1) 「学童期むし歯予防推進事業」への協力
 - 2) 加盟団体長会議の開催
 - 3) 時局講演の開催
- (5) 学校歯科保健行政に対する協力
 - 1) 学校歯科保健に関して行政へ協力
- (6) 機関紙及び刊行物の発行
 - 1) 会報・特集号・ニュースレターの発行
 - 2) 広報活動の推進
- (7) 本会に顕著な業績のあった者及び団体を推奨又は表彰
- (8) その他目的を達成するために必要な研修
 - 1) 令和4年度全国学校保健・安全研究大会への参加研修（岩手県盛岡市）
 - 2) 第72回全国学校歯科医協議会への参加研修（岩手県盛岡市）

- 3) 第86回全国学校歯科保健研究大会への参加研修（山梨県甲府市）
- 4) 第20回九州地区健康教育研究大会への参加研修（長崎県長崎市）
- 5) 令和4年度九州地区学校歯科医会役員連絡協議会への参加研修（長崎県長崎市）

2. 助成関係

- (1) 加盟団体関係事業への助成

3. 福岡県学校歯科医会運営の充実

- (1) 日本学校歯科医会・福岡県学校保健会・福岡県歯科医師会、加盟団体、その他関係諸団体との連携
- (2) 組織機構の整備と充実
- (3) 定款・諸規則の検討
- (4) 経営体質改善、会員増強対策の検討
- (5) リモートによる研修・会議の調査研究
- (6) その他本会目的達成のための事業

4. 常任委員会活動

★学術委員会

- (1) 福岡県学校歯科保健研究大会の企画、運営
- (2) 福岡県学校歯科医研修会の企画、運営（新任研修、基礎研修、更新研修）
- (3) 学校歯科保健活動のための資料収集、作成

★普及指導委員会

- (1) 学校歯科保健事業に関する普及指導
- (2) 加盟団体の指導啓発事業への協力
- (3) スポーツ歯学（マウスガード等）についての研修会の開催
- (4) 「学童期むし歯予防推進事業」への協力

★統計調査委員会

- (1) 歯科健康診断統計調査報告書の作成
- (2) 健康診断結果の分析と対策
- (3) よい歯の学校表彰推薦校の選出

★広報委員会

- (1) 会報・特集号・ニュースレターの作成
- (2) ホームページの更新
- (3) 対外的広報活動の実施
 - ① 県学歯事業に関すること
 - ② 加盟団体、各種大会に関すること
 - ③ 関係諸団体、各種大会に関すること
- (4) 会務推進に係るデジタル化について研究・推進
- (5) 周年事業の為の資料収集・整理

令和4年度 一般会計予算

収入予算額
30,490,400 円

支出予算額
30,490,400 円

差引額
0 円

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I. 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
事業活動収入計	30,490,400	30,877,800	△ 387,400
2. 事業活動支出			
会議費	4,320,000	3,920,000	400,000
事業費支出	9,913,000	10,180,000	△ 267,000
事務費支出	13,056,000	13,440,000	△ 384,000
事務所費	2,200,000	2,200,000	
負担金	200,000	200,000	
他会計への繰入金支出	320,000	548,000	△ 228,000
事業活動支出計	30,009,000	30,488,000	△ 479,000
事業活動収支差額	481,400	389,800	91,600
II. 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入	0	0	0
2. 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV. 予備費支出	481,400	389,800	91,600
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	0	0

令和3年度

表彰おめでとうございます

令和3年度 福岡県教育文化表彰

期日：令和3年11月14日（日）

場所：J R九州ホール



平山 尚司
(大牟田)



秋満 忠啓
(門司)



白石 輝久
(小倉)

令和3年度 公益社団法人 日本学校歯科医会会長表彰

期日：令和4年3月23日（水）

場所：日本歯科医師会館1階大ホール



本廣 晋
(京都)



五嶋 淑雄
(田川)



佐々木 範生
(直方)



古賀 清和
(宗像)



蘭 光二
(八女筑後)



高橋 淳二
(八女筑後)



高橋 祥一郎
(八女筑後)



堤 康記
(八女筑後)



山口 博澄
(八女筑後)



吉田 修三
(八女筑後)



大淵 溢喜
(柳川山門)



榊島 邦仁
(柳川山門)



桜嶋 好友
(柳川山門)



木村 博
(柳川山門)



安澤 和彦
(大牟田)



山本 博久
(大牟田)



有吉 啓一
(遠賀中間)

令和3年度 福岡県学校歯科医会表彰者名簿

日時：令和4年3月12日（土）

場所：福岡県歯科医師会館5階大ホール



秋神吉松 白今松島井畑	山永枝田水村岡津尾山	仲祥隆徹 勇智光耕健直	一宏一也 作明彦郎生尚輝	(京直)宗(筑朝)小郡三井(柳川山門)司畑	都(都)方(像)紫(倉)	片佐清江 西林牛坂庄川	岡藤水藤原 嶋田山端	良義共友 義克眞人昭	司輝幸善一 哉徳志彦茂	(京直)宗(糸筑)小郡三井(八女筑後)門司	都(都)方(像)島(紫)井(羽)	郡杉徳大 大篠花森稗池	谷本富賀 數崎田田田	利直稔信 辰利俊哲幸一	浩樹江之彦 治秀夫司彦	(京直)宗(筑朝)小郡三井(八女筑後)門司	都(都)方(像)紫(倉)	榊増藤 嶋岡島平今吉竹	田田田村 添田里田内	恭憲勝克 博武俊憲敏	範治也明 久雄彦弘亨洋	(京直)宗(筑朝)小郡三井(大川三瀨)田畑	都(都)方(像)紫(倉)
----------------	------------	----------------	-----------------	-----------------------	--------------	----------------	---------------	---------------	----------------	-----------------------	------------------	----------------	---------------	----------------	----------------	-----------------------	--------------	----------------	---------------	---------------	----------------	-----------------------	--------------



今井江花 牟富大堤	倉手頭田田松楠	由修憲 靖準道清	子修作敬 宏一八	(京直)宗(糸筑)小郡三井(留)米(浮)羽(大川三瀨)	都(都)方(像)島(紫)井(羽)	小瓜山鳥 石日	林生崎 越田高	弘隆浩 浩一敏	毅一史 一郎貴明	(京直)宗(糸筑)小郡三井(柳川山門)司	都(都)方(像)島(紫)井(羽)	川吉藤 嶋竹藤	島村田口 下江	隆和太 康	則薫宏 郎誠忠	(直)宗(筑朝)小郡三井(柳川山門)司	方(像)紫(倉)	前住川 友久	田吉野 添原	輝淳秀 雅	仁雄一 郎樹之	(直)宗(筑朝)小郡三井(留)米(浮)羽(大川三瀨)	都(都)方(像)紫(倉)
--------------	---------	-------------	-------------	-----------------------------	------------------	------------	------------	------------	-------------	----------------------	------------------	------------	------------	----------	------------	---------------------	----------	-----------	-----------	----------	------------	----------------------------	--------------



◎文部科学大臣表彰
石高橋正省
井橋上恭正
山地樹

川(田)屋(小郡三井)倉

大吉野
辻

塚川和
田利

倉太(飯)塚
和(粕)屋
利(久)留(米)幡



公 告

令和4年度 定時総会（第117回）

日 時 令和4年6月11日（土）

午後3時00分

場 所 福岡県歯科医師会館 5階
大ホール

物 故 会 員

自 令和3年12月19日 至 令和4年4月16日

ご冥福をお祈り致します

原 田 安 信 74才 （大 牟 田）

事業報告

研究・研修事業

「学校歯科医生涯研修制度」基礎研修

併催 福岡県学校歯科医新任研修会

日 時 令和4年4月16日（土）14：00～17：10

会 場 福岡県歯科医師会館 5階 大ホール

受 講 者 87名

研修内容

研修1 「学校歯科保健の概念を把握する」

福岡県学校歯科医会会長 平瀬 久義

研修2 「学校歯科保健における保健教育を理解する」

福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課

保健給食係指導主事 坂田 祐也

研修3 「学校歯科保健における保健管理を理解する」

福岡県学校歯科医会理事 安藤 徹

研修4 「学校歯科保健における組織活動を理解する」

福岡県学校歯科医会理事 入江 祐彰

「学校歯科医生涯研修制度」更新研修

日 時 令和4年4月16日（土）17：15～18：40

会 場 福岡県歯科医師会館 5階 大ホール

受 講 者 33名

講 義 「教育関連法規の理解と改訂のポイントについて」

1. 教育関連法規等と学校歯科保健について学ぼう

2. その他

福岡県学校歯科医会常務理事 加来 弘志



編集後記

昨年からはまった新型コロナウイルス（COVID-19）ワクチン接種により新型コロナウイルス感染者数が減少しておりましたが、さらなる変異株や重型出現により再び感染が猛威を振るい、以前の様な生活様式とは異なる日々が続いています。

私事ではありますが、毎回参加し完走してきた「北九州マラソン」が昨年は新型コロナウイルス感染拡大のため開催予定自体がありませんでした。ですが、今年は2年ぶりとなる「北九州マラソン2022」の開催予定に心躍らせておりました。その大会に向け、

日々練習を積んでいたのですが、開催直前に第6波による新規感染者が爆発的に増加したため開催の中止が決定され残念な気持ちとなりました。

暗いニュースが続く中、2月に開催された「北京2022オリンピック冬季大会」は、91ヶ国・地域から約2900人の選手が史上最多の109種目に臨みました。選手それぞれ様々なプレッシャーがあるなか、数々のドラマや感動を与えてくれ明るいニュースが続きました。

この様な明るいニュースが続く日が一日も早く普通の日常に戻ることを願うばかりです。

広報委員会 副委員長 山地 将太

News Letter

Vol.15

毎年3回発行

発行人 平瀬 久義

発行所 〒810-0041
福岡市中央区大名1丁目12-43
福岡県学校歯科医会内
TEL 092-714-4627 FAX 092-714-7599
E-mail k-gakusi@alpha.ocn.ne.jp
U R L https://fk-gakusi.jp

印刷所 〒812-0065
福岡市東区二又瀬新町12-29
（株）大里印刷センター
TEL 092-611-3118 FAX 092-629-2715